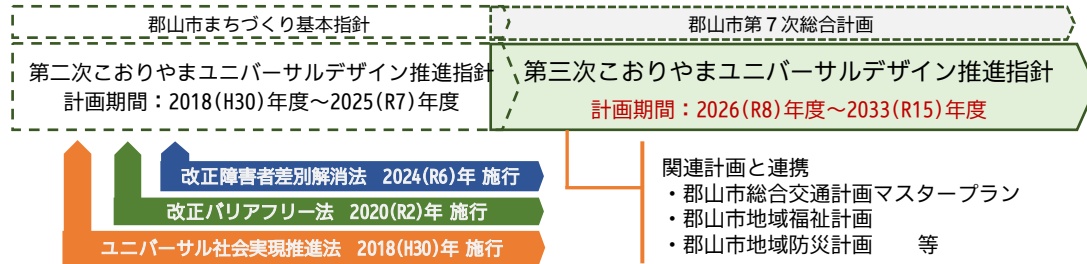


第三次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針（案）の概要資料

指針策定の趣旨

本市では、誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりを推進しているが、「第二次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」が2025(令和7)年度をもって計画期間が終了となることから、ユニバーサルデザインの更なる推進を図るため、**第三次指針を策定**。



策定のポイント

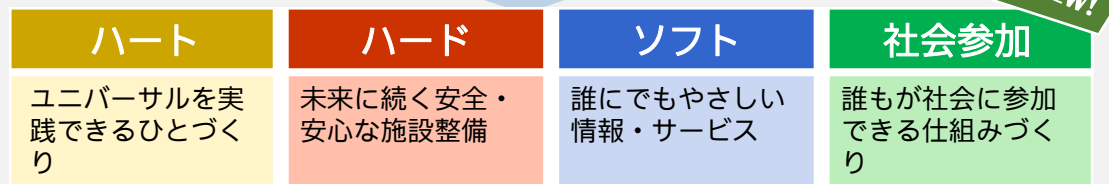
○現状と課題（背景）

- ◆ 急激な人口減少と少子高齢化、障がい者や高齢者の孤立、外国人の増加、情報格差
- ◆ 多様性（ダイバーシティ）の理解の広がり、子どもの人権の尊重

○国の動向

- ◆ 誰もが能力を十分に発揮し、支え合う共生社会（ユニバーサル社会）の推進
- ◆ 合理的配慮、心のバリアフリーの推進

重点的に取り組む4つの方針



策定スケジュール

～令和7年10月	令和7年11月	令和7年12月	令和8年1月	令和8年2月	令和8年3月
・アンケート調査(R6) ・協議会(7月/8月) ・庁内推進本部(7月)	● 協議会 ● 庁内推進本部	パブリックコメント		● 協議会 ● 庁内推進本部	計画策定

あるべき将来像（基本目標）

誰もが社会で活躍できるユニバーサルデザインのまち

多様性が尊重され、誰もが社会参加できる
「選ばれるまち」「暮らしの充実・笑顔になれるまち」

施策体系

基本方針1 ハート

ユニバーサルデザインを実践できる**ひとづくり**

基本施策1 やさしさがあふれるひとづくり

基本施策2 多様性や人権を尊重し、自ら実践できるひとづくり

基本方針2 ハード

未来に続く安全・安心な**施設整備**

基本施策3 誰もが利用しやすく安全・安心な交通・移動環境

基本施策4 誰もが利用しやすく安全・安心な施設

基本方針3 ソフト

誰にでもやさしい**情報・サービス**

基本施策5 いつでもどこでも誰にでも分かりやすい情報発信

基本施策6 利用者の立場に立ったサービスとおもてなし

基本方針4 社会参加

誰もが**社会に参加**できる仕組みづくり

基本施策7 市民協働によるユニバーサル社会の推進

基本施策8 安全・安心なユニバーサル社会の推進

推進体制

- ◆ 各課でユニバーサルデザイン推進リーダーを選任、部局横断的に推進
- ◆ 郡山市市民協働のまちづくり推進協議会にて報告、意見の反映

基本目標

誰もが社会で活躍できるユニバーサルデザインのまち

基本方針

基本施策

主な取組

基本方針 1

ハート

ユニバーサルデザインを
実践できるひとづくり

基本施策（1）
やさしさがあふれるひとづくり

基本施策（2）
多様性や人権を尊重し、自ら実践できる
ひとづくり

- ①イベント、広報紙、SNSなどを活用した普及・啓発
- ②学校教育や社会教育による全世代への普及・啓発
- ③市職員や公共施設を管理する職員への意識醸成のための研修

- ①多様性や多文化共生への正しい理解と人権の大切さに対する意識醸成
- ②配慮が必要な方のニーズ把握や相互交流の機会の創出
- ③配慮が必要な方に関するマークへの正しい理解の普及・啓発
- ④ユニバーサルデザインの普及・実践に取り組む人材育成

基本方針 2

ハード

未来に続く安全・安心な
施設整備

基本施策（3）
誰もが利用しやすく安全・安心な
交通・移動環境

基本施策（4）
誰もが利用しやすく安全・安心な施設

- ①道路や移動環境のユニバーサルデザイン化
- ②利用しやすい公共交通機関の導入促進及び、移動手段の支援
- ③目的地までの分かりやすい案内表示・案内手段
- ④関係機関と連携・協力した交通安全・防犯対策の取組の推進

- ①公共施設等のユニバーサルデザイン化
- ②分かりやすい表記、導線などを考慮した案内表示・案内手段
- ③誰もが安心して使いやすいバリアフリートイレの整備
- ④民間施設のユニバーサルデザイン化

基本方針 3

ソフト

誰にでもやさしい
情報・サービス

基本施策（5）
いつでもどこでも誰にでも分かりやすい
情報発信

基本施策（6）
利用者の立場に立ったサービスと
おもてなし

- ①誰もが見やすい文字や配色、分かりやすい表現による情報発信
- ②ICTの活用、多様な媒体による情報伝達
- ③相手の特性に応じた多様な情報伝達
- ④ICT活用など、誰もが多様な媒体をととして情報を使えるための支援
- ⑤ピクトグラムの活用促進

- ①市民の視点に立った窓口サービス
- ②ICTの活用をはじめとした、誰もが利用しやすく分かりやすいサービス
- ③手話通訳者・要約筆記奉仕員の確保・派遣
- ④ユニバーサルデザイン製品の調達・利用の促進

基本方針 4

社会参加

誰もが社会に参加できる
仕組みづくり

基本施策（7）
市民協働によるユニバーサル社会の推進

基本施策（8）
安全・安心なユニバーサル社会の推進

- ①誰もがまちづくりに参加できる機会の創出
- ②誰もが就労しやすい支援
- ③計画策定、事業実施、サービス提供、施設改修等の際の市民参画の機会の充実
- ④こおりやまユニバーサルデザインサポーターとの協働による普及・啓発
- ⑤ユニバーサルデザインの普及・実践に取り組む個人や団体への支援及び連携
- ⑥ユニバーサルデザインに配慮した施設等、導入事例の情報共有

- ①防災防犯、災害時に備え、誰もが助け合える互助の意識醸成
- ②災害時に移動が困難な方を避難させるための仕組みづくり
- ③誰もが安全かつ迅速に避難できるための整備
- ④誰もが安全かつ安心に利用できる避難所運営
- ⑤多様な媒体による分かりやすい災害情報の提供

△取組のポイント△
当事者（支援者）との連携による推進